



令和7年6月号

## 雨の日 晴れの日

梅雨の季節を迎えて、あじさいの花が咲き始めました。子どもたちが毎日通る階段の両脇には、竹が、あっという間に背を伸ばし、子どもたちを驚かせています。自然の植物がたくましく伸び行く様は、私たちに勇気と希望を与えてくれます。



植物の生長になくてはならないのが、雨の日であり、またよく晴れた日です。ふたつがバランスよく繰り返されるので、幹や枝が大きくなり葉っぱが勢いよく生い茂ります。子どもの心の成長にも、晴れと雨のように反対のもの（嬉しいことと悲しいこと、成功と失敗、等）が必要で、その反対の経験を繰り返し、どんなことがあっても大丈夫！という自信をもてるようになるのだと思います。

先月の運動会では大変お世話になりました。子どもたちにとって、運動会練習は楽しいことだけでなく、苦しいこと也有ったと思いますが、運動会本番は、みんないい顔で、自信をもって臨んでいましたね。

ご支援ご協力、本当にありがとうございました。

## 最後まで全力輝く みんなが主役の運動会

保護者の皆様は  
HP フォトアルバムを  
ご覧いただけます。



## 運動会準備・片付け お世話になりました



今年度も、運動会の準備・片付けには PTA 役員を中心に保護者のみなさまには、大変お世話になりました。一緒に仕事をしていた子どもたちも、大人の人の働きぶりにびっくりしていました。ご協力いただきありがとうございました。

### 本年度の学校課題研究

#### 「自分の思いや考えを表現する力を育む指導法の工夫」 ～ふるさとのよさを発信できる児童の育成をめざして～

小野寺小の子どもにどのような力を持つとよいか、そのためにどのような授業をするとよいか、その年ごとにテーマを決めて学校全体で研究しています。学校では、これを学校課題研究と呼んでいます。

先日、職員で、自分の思いや考えを表現する力を高めるための具体策について、話し合いました。

- ☆自分で考える→二人組で伝え合う→グループで話し合う→全体で話し合う
- ☆委員会活動等で発表の場面を多く作る
- ☆新聞を読んで感想を書く
- ☆詩の暗唱
- ☆1分間スピーチ
- ☆日記



【二人での話し合い】

今後もよりよい指導法を研究し、子どもたちの、自分の思いや考えを表現する力をますます伸ばしていくよう、学校全体で取り組んでまいります。

小野寺小ホームページにて、各行事の様子や、おのでらっ子の元気な表情をお届けしています。ぜひご覧ください。個人情報公開についての承諾確認後に掲載しています。

